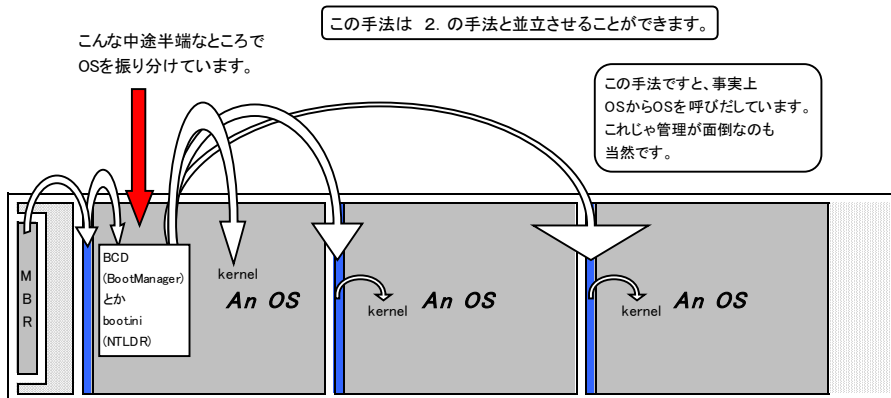
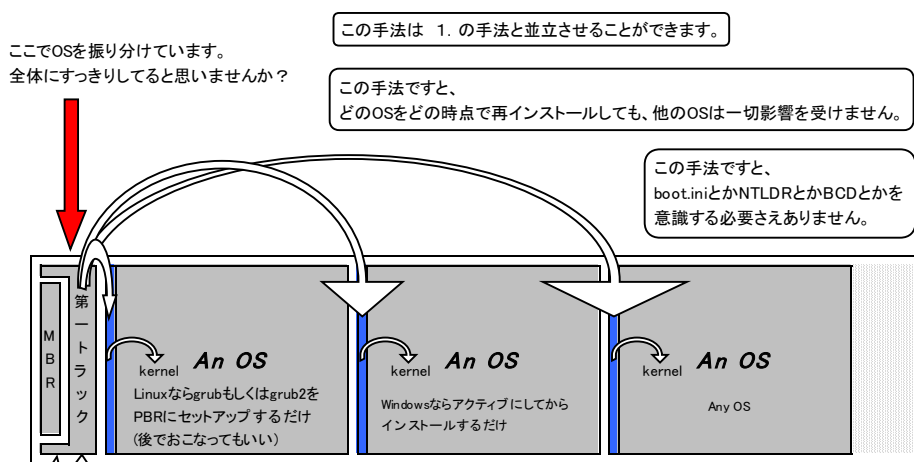


1. マイクロソフト的マルチブートの手法 (私の評価では好ましくない手法)



2. ChaNさんや私が長年推奨しているマルチブートの手法 (私は2段階ブート(手法)と名づけています)



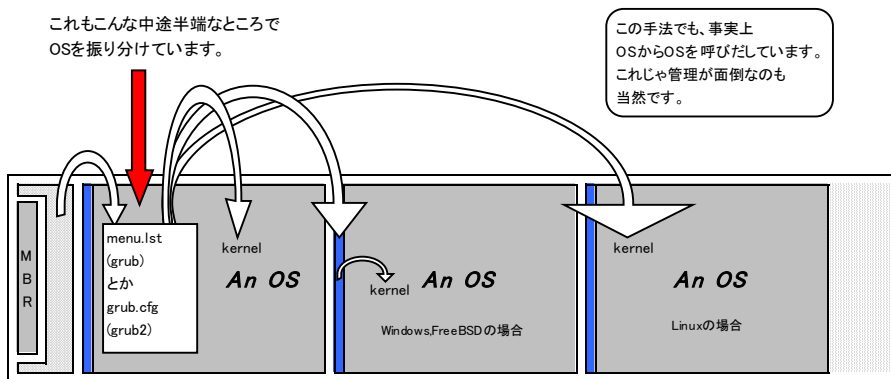
ここに MBM等

マイクロソフト推奨の手法ですと、ここ(第一トラック内のMBRより後ろの部分)が利用されなまま空いたままです。ここを有効活用して、(ここに)チェーンロード専用のマルチブートマネージャー(MBM等)を取れば、「各OSのブート環境が完全に独立して、マルチブート環境のメンテナンスが非常に簡単になる」というのが我々の2段階ブート手法の考え方です。

(ちょっと考えてみてください)

マイクロソフトがライセンス料の増えないマルチブートに積極的に賛成するわけがないじゃないですか！  
 というのは、そのマイクロソフトがユーザーフレンドリーでメンテナンス性の高い(つまり優れた)マルチブート手法をユーザーに教えたり、新たに優れたマルチブート手法を開発したりするわけがないじゃないですか！  
 「一応マルチブートは実現できるけど、皆が不便さを感じる」レベルの劣ったマルチブート手法しかユーザーに勧めないに決まってるじゃないですか！  
 マイクロソフトは営利企業なんですから、自社の儲けが減少することを自らやろうとする筈がありません。  
 これが私の考える、マイクロソフトの推奨するマルチブート手法の使い勝手が長年ずっと悪い根本的な理由です。

3. grubをマルチブートマネージャーとして利用した、よくある手法 (これも私の評価では好ましくない手法)



※ grubおよびgrub2には大きく分けて、MBRにセットアップ (grub用語ではインストールではなくセットアップと呼ぶ)する手法とPBRIにセットアップする手法の2つがあります。この 3. ではMBRにセットアップする手法をとっているので 2. の手法と並立できませんが、grubをPBRIにセットアップすれば 2. の手法と並立(組み合わせる)ことができます。